SONY

3-234-047-**02** (1)

カセットプレーヤー

取扱説明書•保証書/Operating Instructions

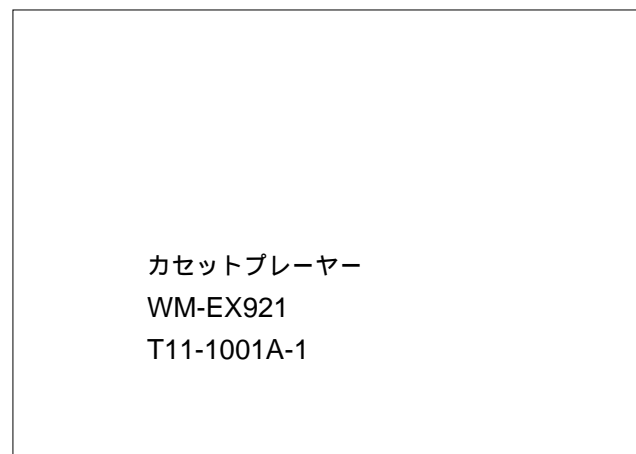
お買い上げいただきありがとうございます

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

WALKMANはソニー株式会社の登録商標です。

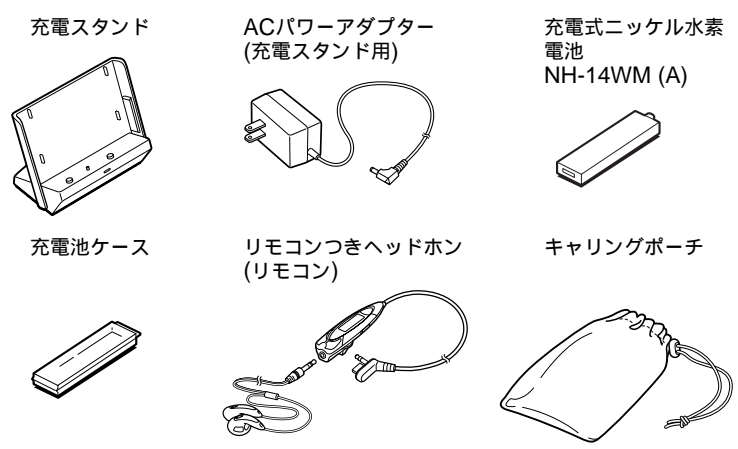
WM-EX921

VOC(揮発性有機化合物)ゼロ植物型インキを使用しています。

カセットプレーヤー
WM-EX921
T11-1001A-1

主な特長

- テープに合わせて選べる3種類の音質、REVIVE(リバイブ)、MEGA BASS(メガベース)、GROOVE(グルーブ)。
- 本体で簡単に操作できる**ジョグレバー**。
- 充電式電池のみで約45時間再生ができる、**スタミナタイプ**。
- 語学学習にも便利な**「キュー＆レビュー」**。
- 携帯電話感覚で手軽に充電できる**充電スタンド**。
- 16倍速の高速サーチで、前後9曲の頭出しをするAMS。
- お気に入りの曲を繰り返し聞ける1**曲リピート**。
- 使いやすい**バックライト付き液晶リモコン**。

付属品を確かめる

- **充電スタンド**
- **ACパワーアダプター (充電スタンド用)**
- **充電式ニッケル水素電池** NH-14WM (A)
- **充電池ケース**
- **リモコンつきヘッドホン (リモコン)**
- **キャリングポーチ**

- **取扱説明書•保証書**
- **ソニーご相談窓口のご案内**

当製品には乾電池ケース(単3用)は付属されていません。

安全のために

⚠危険

- 充電スタンドにコイン、キー、ネックレスなどの金属類を置かないでください。充電スタンドの端子が金属とつながるとショートし、発熱することがあります。
- 付属の充電式電池を持ち運ぶときは、必ず付属の充電池ケースに入れてください。ケースに入れずにコイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯・保管すると、電池の＋と－がショートし、発熱することがあります。

保証書とアフターサービス

保証書

- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはサービスへ

テクニカルインフォメーションセンターまたはお買い上げ店、添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

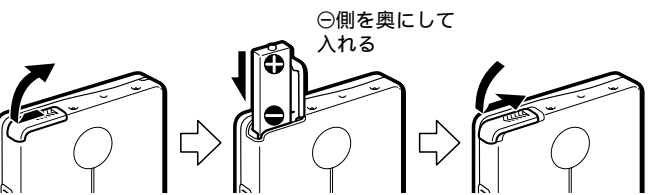
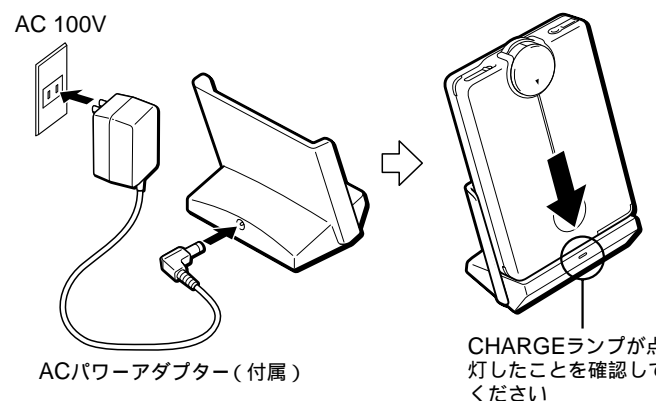
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社ではカセットプレーヤーの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能な期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、テクニカルインフォメーションセンターまたはお買い上げ店、サービス窓口にご相談ください。

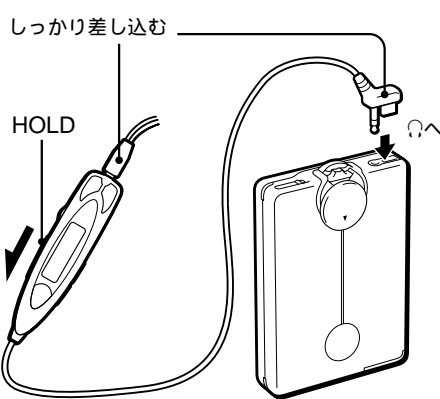
準備する

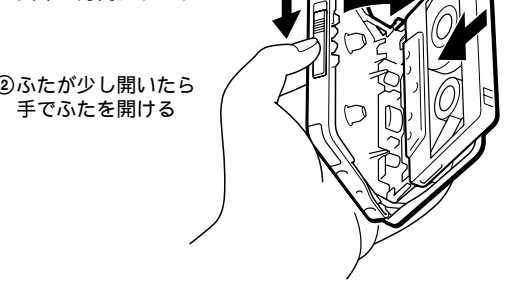
お買い上げ時には、充電式電池をまず充電してください。

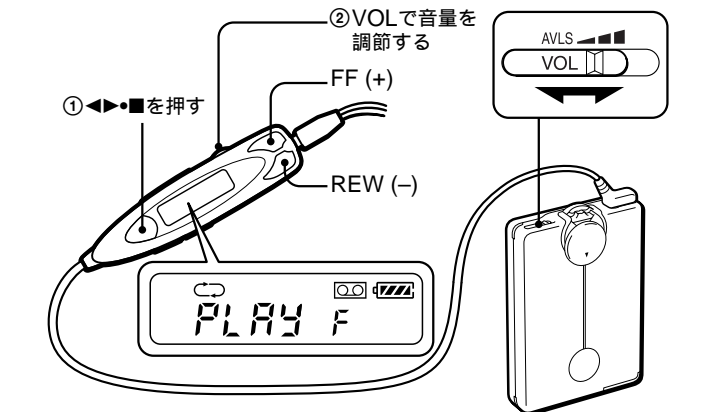
1 充電式電池を本体に入れる

2 充電する

約30分間充電すると約3時間使えます。約6時間で充電が完了し、ランプが消えます。

[!] 充電中は使用しないでください。ご使用になるときは充電スタンドからはずしてください。

- 充電スタンドにのせたまま操作をすると充電式電池が充電されません。
- 充電スタンドにのせたまま操作をすると正しく動作しない場合があります。
- 本体に充電式電池を入れずに充電スタンドにのせないでください。正しく動作しない場合があります。

3 リモコンをつなぎ、ホールドを解除する

テープを聞く

TYPE I（ノーマル）、TYPE II（ハイポジション）、TYPE IV（メタル）のテープを自動的に判別し、再生します（オートテープセレクター機能）。

1 カセットを入れる

2 再生する

音量調節について

本体のVOLつまみは、3段階に調節できます。通常は中央の位置に合わせ、微調整はリモコンのVOLつまみを回して行ってください。
録音レベルが小さいテープを聞くときは本体のVOLを大（右）に合わせます。また、本体のVOLを小（左）に合わせるとAVLSが働きます。詳しくは「音もれを抑え耳にやさしい音にする」をご覧ください。なお、音量は完全にしぼり切ることはできません。

本体で操作するには

ジョグレバーで操作します。ジョグレバーが隠れているときは、ホールドシャッターを矢印の方向にずらして開けてください。

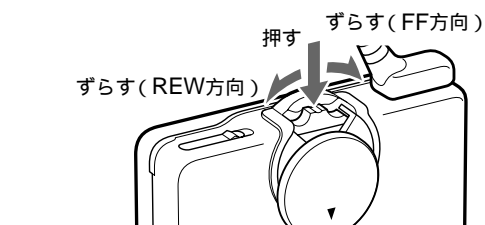
その他のテープ操作

リモコンで操作するには

操作	押すボタン	動作の確認音（リモコン表示）
再生面の切り換え	再生中に◀▶•■を1秒以上	ふた側（FWD）の面スタート: ピ（「F」） 本体側（REV）の面スタート: ピピ（「R」）
停止	再生中に◀▶•■を1回	ピ
早送り／巻き戻し*	停止中にFF／REW	ピ（「FF」／「REW」が点灯）
音を聞きながら早送りする（キュー）	再生中にFFを押し続ける。	ピ（「FF」／「REW」が点滅）ボタンから手を離すとピ再生に戻る
音を聞きながら巻き戻す（レビュー）	再生中にREWを押し続ける。	
早送りして反対面を再生（スキップリバース）	停止中にFFを2秒以上	ピ→ピ→ピ、ピ、…（「FF」が点滅）
巻き戻して最初から再生（オートプレイ）	停止中にREWを2秒以上	ピ→ピ→ピピ、ピピ、…（「REW」が点滅）

* 早送り、巻き戻し中に◀▶•■ボタンを押すと再生状態になります。

本体で操作するには

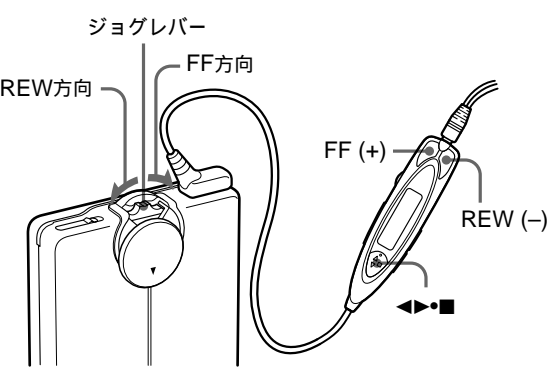
ジョグレバーで操作します。

操作	ジョグレバー	動作の確認音
再生面の切り換え	再生中に1秒以上押す。	ふた側（FWD）の面スタート: ピ 本体側（REV）の面スタート: ピピ
停止	再生中に1回押す。	ピ
早送り／巻き戻し*	停止中に⟶FF／⟵REWの方向に1回ずらす。	ピ
音を聞きながら早送りする(キュー)	再生中に⟶FFの方向にずらしたままにする。	ピ ボタンから手を離すとピ再生に戻る
音を聞きながら巻き戻しする(レビュー)	再生中に⟵REWの方向にずらしたままにする。	
早送りして反対面を再生(スキップリバース)	停止中に⟶FFの方向に2秒以上ずらしたままにする。	ピ→ピ→ピ、ピ、…
巻き戻して最初から再生(オートプレイ)	停止中に⟵REWの方向に2秒以上ずらしたままにする。	ピ→ピ→ピピ、ピピ、…

* 早送り、巻き戻し中にジョグレバーを押すと再生状態になります。

上記以外のテープ操作は、「テープを聞く－応用」をご覧ください。

[!] カセットぶたを開けるときは、テープが停止していることを確認してください。動作中にカセットぶたを開けるとテープがたるみ、テープを傷めるおそれがあります。

▶テープを聞く－応用

いろいろな聞きかたをする

❒ 好きな曲を頭出しする（AMS―オートミュージックセンサー）

最大9曲までとばすことができます。

早送りして何曲か先の曲を再生するには

リモコン：再生中にFFをとばしたい曲数回押す。
本体：再生中にジョグレバーを⟶FFの方向にとばしたい曲数回ずらす。
「ピ」と言う確認音のあと、早送りされ、あと1曲になると「ピッピー、ピッピー、…」と鳴ります。

巻き戻して何曲か前の曲を再生するには

リモコン：再生中にREWを戻したい曲数回押す。
本体：再生中にジョグレバーを⟵REWの方向に戻したい曲数回ずらす。
「ピ」と言う確認音のあと、巻き戻され、あと1曲になると「ピピッピー、ピピッピー、…」と鳴ります。

❒ 聞いている曲を繰り返し再生する（1曲リピート）

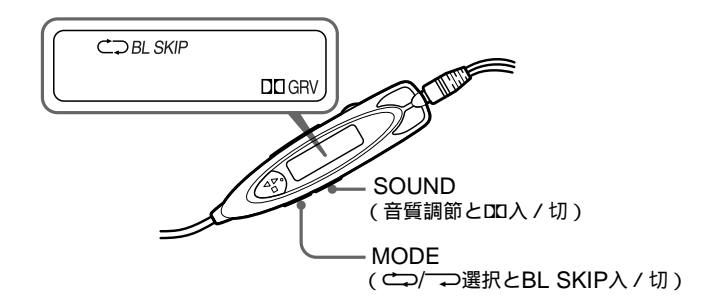
1曲リピートを始めるには

リモコン：再生中に◀▶•■をすばやく2回押す。
本体：再生中にジョグレバーをすばやく2回押す。
「ピピーピ」と言う確認音のあと、リモコン表示窓に「REP」が点灯します。
巻き戻し中は「ピピーピ」が繰り返し鳴ります。（「REP」は点滅）

1曲リピートを解除するには

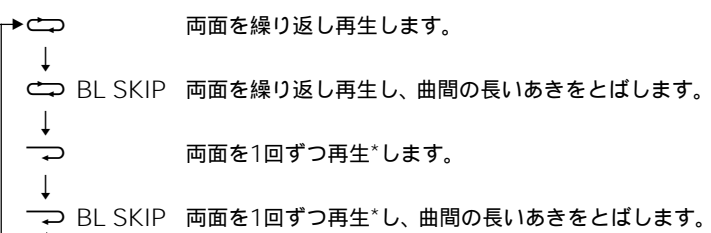
リモコンの◀▶•■または本体のジョグレバーを1回押す。

AMS、1曲リピートが正しく動作しないことがあります

- AMSや1曲リピート機能では曲間の4秒以上のあき（無音部分）を見つけて頭出しをしています。あきが4秒未満のときや曲間に雑音があるとき、曲の直前や直後にボタンを押したときは、頭出しができないことがあります。また、曲中に音の小さい部分や長い無音部分があると、そこで頭出しをすることがあります。
- AMSや1曲リピート中に頭出しができないことがありますが、故障ではありません。詳しくは「故障かな？」をご覧ください。

❒ テープ走行のしかたを選ぶ（テープの走行方法とブランクスキップ）

テープの走行方法（⊂⊃または⊃）と、ブランクスキップ機能の入/切ができます。
ブランクスキップ機能が働いているときは（「BL SKIP」点灯）、曲間の長いあきをとばして次の曲の頭出しをします。

リモコンのMODEボタンを押して、走行方法を選びます。

⊂⊃	両面を繰り返し再生します。
↓	
⊂⊃ BL SKIP	両面を繰り返し再生し、曲間の長いあきをとばします。
↓	
⊃	両面を1回ずつ再生*します。
↓	
⊃ BL SKIP	両面を1回ずつ再生*し、曲間の長いあきをとばします。

* 本体側の面から始めたときは、本体側の面のみを再生します。

ブランクスキップが正しく動作しないことがあります

- ブランクスキップでは曲間に12秒以上のあきを見つけると、早送りして次の曲を再生しています。録音した機器によっては曲間のあきが完全な無音部分にならないために、ブランクスキップが動作しないことがあります。また、小さい音が長く続く部分があると、曲の途中でも早送りすることがあります。その場合には、MODEボタンを押し、ブランクスキップを解除してください。
- ブランクスキップ中に、無音部分で再生を始めることがありますが、故障ではありません。詳しくは「故障かな？」をご覧ください。

❒ ドルビー* B NRで録音したテープを聞く

ᗡᗞマークが点灯するまでリモコンのSOUNDボタンを押したままにします。録音の特性にあわせた再生ができます。ドルビーB NRを使わずに録音したテープの場合にはᗡᗞが消灯するまでSOUNDボタンを押したままにします。

* ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
Dolby、ドルビー及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

❒ 好みの音に調節する

リモコンのSOUNDボタンを繰り返し押します。押すごとに表示が次のように切り換わります。

表示	音質
表示なし	通常の音質
↓ RV	REVIVE（リバイブ）：高音を強調（古いテープなど高音にメリハリがないテープを再生するとき）
↓ MB	MEGA BASS（メガベース）：低音を強調
↓ GRV	GROOVE（グルーブ）：低音をより強調

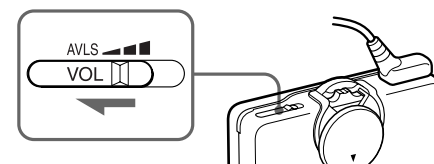
GROOVE にしたときに音がひずんだように聞こえる曲では、本体の音量を下げるか、他の音質を選んでお聞きください。

テープ走行方法、ブランクスキップ、ドルビーB NR、音質の設定は電池を交換するまで記憶されています

電池を交換すると解除されます。

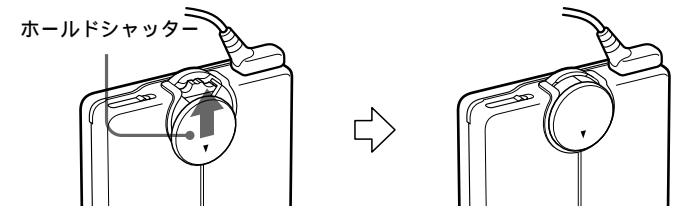
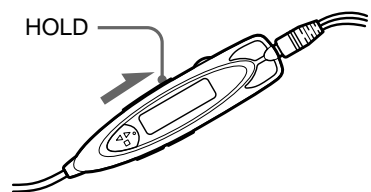
ご注意

早送り、巻き戻し中はMODEボタンとSOUNDボタンは使えません。

音もれを抑え耳にやさしい音にする（AVLS－オート・ボリューム・リミッター・システム－快適音量）

本体のVOLつまみをAVLS（音量小）に合わせます。

AVLSを解除するには

本体のVOLつまみを中央または音量大の位置に合わせます。

誤操作を防ぐ（ホールド機能）

リモコンではHOLDスイッチを矢印の方向にずらしてリモコンの誤操作を防ぎます。
本体では、ホールドシャッターを図のようにずらして閉め、本体の誤操作を防ぎます。

▶電源

充電式電池の持続時間

電池が消耗すると、リモコンのお知らせ表示が点滅します。テープ走行が不安定になったり、雑音が多くなったあと、自動的にテープは停止します。充電式電池を充電し直してください。

電池の残量がなくなってくると、リモコンの表示でお知らせします（電池交換お知らせ機能）

表示			
意味	残量は充分です。	残量が少なくなってきました。	電池が消耗しています。しばらくすると、本体の動作が止まります。

ご注意
- 100%充電されていない充電式電池を入れても、残量表示がすべて点灯することがありますが、充電量（充電時間）が少なければ、持続時間は短くなります。
- 早送りや巻き戻し中、または極端に温度が低い場所で使用しているときは、残量が少なく表示されることがあります。

電池の持続時間 (JEITA*)

使用電池	テープ再生時
充電式ニッケル水素電池NH-14WM (A)（100%充電にて）	約45時間

* JEITA（電子情報技術産業協会）規格による測定値です。
（ソニーHF シリーズカセットテープ使用）

ご注意
- 電池持続時間は、周囲の温度や使用状態により短くなる場合があります。
- 消耗した充電式電池でご使用になると、ブランクスキップ、AMSや1曲リピートが正しく動作しない場合があります。充電式電池を充電してください。

▶その他

使用上のご注意

充電について
- 付属の充電スタンドは本機専用です。他機の充電はできません。
- 付属の充電スタンドでは指定の電池以外は充電しないでください。
- お買い上げ時や長い間使わなかった充電式電池は、持続時間が短いことがあります。これは電池の特性によるもので、数回使えば充分充電されるようになります。
- 充電が終わったら、早めに本体を充電スタンドからはずし、ACパワーアダプターをコンセントから抜いてください。長時間差したままにすると、電池の性能を低下させることがあります。
- 充電中は充電スタンドや充電式電池が熱くなりますが、危険はありません。
- 充電式電池は約300回充電できます。

日本国内での充電式電池の廃棄について

ニッケル水素電池は、リサイクルできます。不要になったニッケル水素電池は、金属部にセロハンテープなどの絶縁テープを貼って充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。

充電式電池の回収・リサイクルおよびリサイクル協力店に関するお問い合わせ先：
社団法人電池工業会　TEL：03-3434-0261
ホームページ：http://www.baj.or.jp

海外での充電式電池の廃棄について

各国での法規制にしたがって廃棄してください。

付属の充電スタンド専用のACパワーアダプターについて
- この製品には、付属のACパワーアダプター（極性統一形プラグ：JEITA規格）をご使用ください。それ以外のACパワーアダプターを使用すると、故障の原因になることがあります。
- ACパワーアダプターは容易に手が届くような電源コンセントに接続し、異常が生じた場合は速やかにコンセントから抜いてください。

極性統一形プラグ

取り扱いについて
- 落としたり、強いショックを与えたりしないでください。故障の原因になります。
- リモコンやヘッドホンのコードを強く引っぱらないでください。
- 次のような場所には置かないでください。
  - 温度が非常に高いところ（60℃以上）。
  - 直射日光のあたる場所や暖房器具の近く。
  - 窓を閉めきった自動車内（特に夏季）。
  - 風呂場など湿気の多いところ。
  - 磁石、スピーカー、テレビなど磁気を帯びたものの近く。
  - ほこりの多いところ。
- 温度が高いところ（40℃以上）や低いところ（0℃以下）では液晶表示が見にくくなったり、表示の変わりかたがゆっくりになることがあります。常温になればもとに戻ります。
- 長い間本機を使わなかったときは、1度本機を数分間再生状態にしてからお使い始めください。
- 動作中はカセットぶたを開けないでください。テープがたるみ、テープを傷めるおそれがあります。テープがたるんでしまったときは、必ずたるみを取ってから使用してください。
- 長時間テープについて
  90分をこえるテープはなるべくお使いにならないでください。テープが非常に薄いため、動作が不安定になって音がゆれたり、まれに機械に巻き込まれる場合があります。また、音が小さかったり、高音ののびが悪くなることがあります。
- 付属のヘッドホンをご使用中、肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して医師またはテクニカルインフォメーションセンター、お客様ご相談センターにご相談ください。

ヘッドホンについて
付属のヘッドホンは、音量を上げすぎると音が外に漏れます。音量を上げすぎて、まわりの人の迷惑にならないように気をつけましょう。
雑音の多いところでは音量を上げてしまいがちですが、ヘッドホンで聞くときはいつも呼びかけられて返事ができるくらいの音量を目安にしてください。

リモコンについて
付属のリモコンは本機専用です。また、他機種に付属のリモコンで本機の操作はできません。

万一故障した場合は、内部を開けずにテクニカルインフォメーションセンターまたはお買い上げ店、ソニーサービス窓口にご相談ください。

お手入れ

よい音でテープを聞くために
10時間程度使ったら、別売りのクリーニングカセット(C-1KW/CHK-1W)でヘッド、ピンチローラーをきれいにしてください。

クリーニングカセットは指定のものをお使いください
他のクリーニングカセットを使うと故障の原因となることがあります。

本体表面が汚れたときは
水気を含ませた柔らかい布で軽くふいたあと、からぶきします。シンナーやベンジン、アルコールは表面の仕上げを傷めますので使わないでください。

ヘッドホンおよびリモコンのプラグのお手入れについて
常によい音でお聞きいただくために、プラグをときどき柔らかい布でからぶきし、清潔に保ってください。汚れていると、雑音の原因になることがあります。

端子のお手入れについて
定期的に図の各端子や充電スタンドなどの端子を綿棒や柔らかい布などで、きれいにしてください。

主な仕様

トラック方式	コンパクトカセットステレオ
周波数範囲*	DOLBY NR OFF時　30〜18,000 Hz
出力端子	ヘッドホンジャック（専用リモコンジャック）1個 負荷インピーダンス　8〜300 Ω
実用最大出力（DC時）*	4 mW + 4 mW（32 Ω）
電源	DC 1.5 V 充電式電池（付属：NH-14WM (A)、1.2 V、1350 mAh (MIN)、Ni-MH）
電池持続時間*	充電式電池の持続時間については「電源」をご覧ください。
本体寸法	約77.1 × 108.8 × 20.2 mm（幅/高さ/奥行き、突起部含まず）
最大外形寸法*	約78.2 × 111.9 × 22.2 mm（幅/高さ/奥行き）
質量	約147 g（本体のみ） 約174 g（充電式電池含む）

* JEITA（電子情報技術産業協会）規格による測定値です。

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

●別売りアクセサリー
充電式ニッケル水素電池 NH-14WM (A)、クリーニングカセット C-1KW、CHK-1W、ステレオイヤーレシーバー（ヘッドホン）* MDR-ED238SP（GROOVE対応）、MDR-Q33SL、MDR-E888SP、MDR-E848SP 、MDR-EX70SL

* ヘッドホンは、本体の∩ジャックに直接つなぐときも、リモコンにつなぐときも、ステレオミニプラグのものをお求めください。マイクロプラグのものは使えません。

故障かな？

故障とお考えになる前に、次のような点をご確認ください。

症状	原因	処置
ブランクスキップ、AMS、1曲リピートが正しく動作しない	充電スタンドにのせている。	充電スタンドからはずして使用する。
	消耗した充電式電池を使っている。（ブランクスキップやAMSなどは再生と比べて電流を多く消費し、電圧が低下するためです。）	充電式電池を充電する。
「ピピピピ」とエラー音が鳴り、操作できない	電池が消耗している。	充電式電池を充電する。
操作できない	ホールド機能が働いている。	ホールドを解除する。
	電池が消耗している。	充電式電池を充電する。
「ピピピピピピピピ」と鳴り、テープ操作ができない	カセットが入っていない。	カセットを入れる。
雑音が入る	近くで携帯電話などの電波を発する機器を使用している。	携帯電話などから離して使用する。
	ACパワーアダプターの近くで使用している。	ACパワーアダプターから離して使用する。
テープ再生中に勝手に早送りになる	ブランクスキップが働いている。	ブランクスキップを解除する（「いろいろな聞きかたをする」参照）。
リモコンで操作しても音量が大きくならない	AVLSが働いている。	本体のVOLつまみを中央または音量大の位置に合わせる。
音が途切れる雑音がする	ヘッドホンやリモコンのプラグが汚れている。	ヘッドホンのステレオミニプラグおよびリモコンのプラグをきれいにクリーニングする。
	電池が消耗している。	充電式電池を充電する。
動作や表示がおかしい	———	いったん電源・電池をはずして15秒以上たってから入れなおす。
充電スタンドのCHARGEランプが点灯しない	充電式電池が入っていない。	充電式電池を本体に入れる。
	本体または充電スタンドの端子が汚れている。	端子をきれいにクリーニングする。

各部のなまえ

●本体

●リモコンつきヘッドホン

1. VOL（音量調節）つまみ*
2. ジョグレバー
   （ホールドシャッターを開けてお使いください。）
3. ホールド（誤操作防止）シャッター
4. 充電用端子
5. 充電式電池入れ
6. ∩（ヘッドホン、リモコン）ジャック
7. OPEN（カセットぶた開け）つまみ
8. ステレオミニプラグ
9. REW（－）（巻き戻し・レビュー・AMS）ボタン
10. FF（＋）（早送り・キュー・AMS）ボタン
11. 液晶表示窓**
12. HOLD（誤操作防止）スイッチ
13. ◀▶•■（再生・停止）ボタン***
14. SOUND（音質調節・ドルビーB NR入／切）ボタン
15. MODE（テープ走行方法選択・ブランクスキップ入／切）ボタン

* 音量「大」の方向に凸点（突起）がついています。操作の目印としてお使いください。（本体のVOLつまみのみ）
** 液晶バックライトについて
リモコン操作時、本体操作時、電池残量表示が変化したときなどに、自動的に約5秒間点灯します。
*** ボタンに凸点（突起）がついています。操作の目印としてお使いください。

●リモコンの表示窓

走行方法表示
ブランクスキップ表示
カセット有／無表示
電池交換お知らせ表示
テープ動作状態表示
ドルビーB NR表示
音質表示

●充電スタンド

16. DC IN 4.5Vジャック
17. 充電用端子
18. CHARGEランプ

ご案内
ソニーではお客様技術相談窓口として「テクニカルインフォメーションセンター」を開設しています。
お使いになってご不明な点、技術的なご質問、故障と思われるときのご相談は下記までお問い合わせください。

テクニカルインフォメーションセンター
電話：048-794-5194
受付時間：月〜金 午前9時から午後6時まで
（祝日、年末年始、弊社休日を除く）

ご相談になるときは次のことをお知らせください。
- 型名
- 故障の状態：できるだけ詳しく
- お買い上げ年月

http://www.sony.co.jp/

ソニー株式会社　〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35
お問い合わせはお客様ご相談センターへ
● ナビダイヤル……………… 0570-00-3311
（全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます）
● 携帯電話・PHSでのご利用は…… 03-5448-3311
● Fax ……………………………… 0466-31-2595
受付時間：月〜金 9:00〜20:00　土・日・祝日 9:00〜17:00

English

Preparations

Rechargeable Battery

1. Insert the supplied rechargeable battery NH-14WM (A) into the rechargeable battery compartment with correct polarity.
2. Connect the supplied AC power adaptor to the charging stand, plug in the AC power adaptor to the house current (mains).
3. Place the main unit on the charging stand.
   The CHARGE lamp will light up.
   About 30 minutes of charging will charge the battery to last about 3 hours.
   Full charging takes about 6 hours.
   The CHARGE lamp will go off when charging is complete.

You can charge the battery about 300 times.

Notes
- Do not use the unit while charging. Remove the unit from the charging stand when using it.
  - If you operate the unit while charging, the battery will not be charged.
  - If you operate the unit while charging, it may cause malfunction.
  - Do not place the unit on the charging stand without the rechargeable battery. Otherwise, it may cause malfunction.
- Certain countries may regulate disposal of battery used to power this product. Please consult your local authority.

Note on the AC power adaptor
Use only the supplied AC power adaptor. Do not use any other AC power adaptor.

When to charge the battery
Charge the battery when “▭” flashes in the display.

Note
- After the battery is replaced, the setting of the SOUND and MODE buttons will be erased.

Battery life (Approx. hours)
(in playback) (JEITA*)

Rechargeable NH-14WM (A) fully charged	45

* Measured value by the standard of JEITA (Japan Electronics and Information Technology Industries Association). (Using a Sony HF series cassette tape)

Note
- The battery life may be shorter depending on the operating condition and the surrounding temperature.

Playing a Tape

1. Insert a cassette and if the HOLD function of the remote control is on, slide the HOLD switch in the opposite direction of the arrow to unlock the controls.
2. Press ◀▶(play)•■(stop) on the remote control and adjust the volume with VOL.

Notes on volume control
- The VOL switch on the main unit has three steps.
  Generally, set it to the center and make fine volume adjustments on the remote control. Set it to the maximum when the recording level is low. If set to AVLS (minimum), AVLS is activated. (see “Protecting Your Hearing—AVLS”).
- The sound cannot be turned down all the way.

Note on the cassette holder
When opening the cassette holder, make sure the tape is stopped, then slide the OPEN switch.
If the cassette holder is opened when the tape is running, the tape may loosen and be damaged.

To	Press
Switch playback to the other side	◀▶•■ for more than a second during playback
Stop playback	◀▶•■ once during playback
Fast forward*	FF during stop
Rewind*	REW during stop
Play the other side from the beginning (Skip Reverse function)	FF for 2 seconds or more during stop
Play the same side from the beginning (Rewind Auto Play function)	REW for 2 seconds or more during stop

* If ◀▶•■ on the remote control is pressed during fast forward or rewind, the Walkman switches to playback.

Operation on the main unit
You can operate the tape with the jog lever on the main unit. If the jog lever is hidden (i.e., on hold), slide hold shutter in the direction of “▼” to release hold.

To	Jog lever
Play back	Press once.
Switch playback to the other side	Press for more than a second during playback.
Stop playback	Press once.
Fast forward*	Move toward ⟶FF once during stop.
Rewind*	Move toward ⟵REW once during stop.

* If the jog lever on the main unit is pressed during fast forward or rewind, the Walkman switches to playback.

To	Jog lever
Play the other side from the beginning (Skip Reverse function)	Move and hold toward ⟶FF for 2 seconds or more during stop.
Play the same side from the beginning (Rewind Auto Play function)	Move and hold toward ⟵REW for 2 seconds or more during stop.

Other Tape Operations

To play the next track/succeeding 9 tracks from the beginning (AMS*)
On the remote control: Press FF once/repeatedly during playback.
On the main unit: Move the jog lever toward ⟶FF once/repeatedly during playback.

To play the current track/previous 8 tracks from the beginning (AMS*)
On the remote control: Press REW once/repeatedly during playback.
On the main unit: Move the jog lever toward ⟵REW once/repeatedly during playback.

* Automatic Music Sensor

Repeating the current track (repeat single track function)
On the remote control: Press ◀▶•■ twice during playback (“REP” lights up).
On the main unit: Press the jog lever twice during playback.

To stop a single repeat
Press ◀▶•■ or the jog lever once.

Fast forward/rewind while listening to the sound (CUE/REVIEW)
On the remote control: Press and hold FF/REW during playback and release it at the point you want.
On the main unit: Move and hold the jog lever toward ⟶FF/⟵REW during playback and release it at the point you want.

Using Other Functions

Adjusting Playback Mode
You can adjust the playback direction mode (⇄ or ↩) as well as the BL SKIP mode (on or off).

1. Press MODE repeatedly. With each press the indications change as follows:

⇄
⇄ BL SKIP
↩
↩ BL SKIP

- When “BL SKIP” is displayed, the tape is fast-forwarded to the next track if there is a blank space of longer than 12 seconds. You will hear repeated sets of three short beeps when skipping a blank.
- When “⇄” is displayed, both sides of the tape is played repeatedly.
- When “↩” is displayed, both sides of the tape is played once (if you start from R (REV) side, only REV side will be played).

Note
- You cannot adjust the playback mode during fast-forward or rewind.

Playing a Tape Recorded with the Dolby* B NR System
Hold down SOUND until “DD” appears in the display.
To cancel Dolby B NR, hold down SOUND again until “DD” disappears.

* Manufactured under license from Dolby Laboratories.
“Dolby”and the double-D symbol are trademarks of Dolby Laboratories..

Note
- You cannot turn on/off the Dolby B NR function during fast-forward or rewind.

Emphasizing Sound

1. Press SOUND repeatedly. With each press, the indications change as follows:
   RV (Sound Revitalizer): emphasizes treble sound
   MB (Mega Bass): emphasizes bass sound (moderate effect)
   GRV (Groove): emphasizes bass sound (strong effect)
   none: normal (no effect)

Notes
- If the sound is distorted with the mode “GRV”, turn down the volume of the main unit or select other modes.
- You cannot change the mode during fast-forward or rewind.

Protecting Your Hearing — AVLS (Automatic Volume Limiter System)

1. Set the VOL switch on the main unit to AVLS.

To cancel the AVLS function
Set the VOL switch of the main unit to the center or maximum.

Locking the Controls — HOLD Function
On the remote control, slide the HOLD switch in the direction of the arrow to lock the controls.
On the main unit, close the hold shutter so that the jog lever becomes hidden.